

## 平成30年白浜町議会第3回定例会 会議録(第2号)

1. 開 会 平成30年9月6日 白浜町議会第3回定例会を白浜町役場  
議場において10時00分開会した。

1. 開 議 平成30年9月6日 10時02分

1. 閉 議 平成30年9月6日 12時15分

1. 延 会 平成30年9月6日 12時15分

1. 議員定数 14名

1. 応招及び不応招議員の氏名

第1日目のとおり

1. 出席及び欠席議員の氏名

出席議員 14名 その議席番号及び氏名は、次のとおりである。

1番	堀	匠	2番	楠本	隆典
3番	南	勝弥	4番	西尾	智朗
5番	丸本	安高	6番	正木	秀男
7番	堅田	府利	8番	松田	剛治
9番	小森	一典	10番	水上	久美子
11番	辻	成紀	12番	廣畑	敏雄
13番	溝口	耕太郎	14番	長野	莊一

欠席議員 なし

1. 職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名は、次のとおりである。

事務局 長 泉 芳明 事務主査 山本 琢人

1. 地方自治法第121条の規定により、議場に出席した者の職氏名は、次のとおりである。

町 長	井 潤	誠	副 町 長	林	一 勝
教 育 長	山 中	雅 巳			
富田事務所長					
兼農林水産課長	古 守	繁 行	日置川事務所長	寺 脇	孝 男
総務課長	榎 本	崇 広	税 務 課 長	濱 口	伊 佐 夫

民生課長	三 栖 健 次	住民保健課長	中 本 敏 也
生活環境課長	廣 畑 康 雄	観光課長	愛 須 康 徳
建設課長	坂 本 規 生	上下水道課長	久 保 道 典
会計管理者	玉 置 孔 一	消 防 長	大 江 康 広
教育委員会			
教育次長	高 田 義 広	総務課副課長	山 口 和 哉

## 1. 議事日程

- |       |         |  |
|-------|---------|--|
| 日程第1  | 議案第90号  | 専決処分の承認について                                    |
| 日程第2  | 議案第91号  | 専決処分の承認について                                    |
| 日程第3  | 報告第7号   | 専決処分の報告について                                    |
| 日程第4  | 議案第92号  | 白浜町過疎地域自立促進特別措置法による町税の特例に関する条例の一部を改正する条例について   |
| 日程第5  | 議案第93号  | 白浜町娯楽レクリエーション地区条例の一部を改正する条例について                |
| 日程第6  | 議案第94号  | 白浜町特定用途制限地域内における建築物等の用途の制限に関する条例の一部を改正する条例について |
| 日程第7  | 議案第95号  | 平成30年度白浜町一般会計補正予算（第3号）議定について                   |
| 日程第8  | 議案第96号  | 平成30年度白浜町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）議定について           |
| 日程第9  | 議案第97号  | 平成30年度白浜町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）議定について            |
| 日程第10 | 議案第98号  | 平成30年度白浜町介護保険特別会計補正予算（第2号）議定について               |
| 日程第11 | 議案第99号  | 平成30年度白浜町下水道事業特別会計補正予算（第3号）議定について              |
| 日程第12 | 議案第100号 | 平成29年度白浜町水道事業特別会計未処分利益剰余金の処分について               |
| 日程第13 | 報告第8号   | 第52期白浜観光自動車道株式会社経営状況の提出について                    |
| 日程第14 | 報告第9号   | 第21期南紀白浜コミュニティ放送株式会社経営状況の提出について                |
| 日程第15 | 報告第10号  | 平成29年度公益財団法人白浜医療福祉財団経営状況の提出について                |

## 1. 会議に付した事件

日程第1から日程第15

## 1. 会議の経過

### ○議 長

皆さん、おはようございます。

ただいまから白浜町議会平成30年第3回定例会第2日目を開会します。

9月4日の台風21号の接近により、近畿地方では大きな被害が発生しました。

わが町におきましても、大停電を含めて、なお復旧していない地域もございます。

今回、強い風のなか、被災されました皆様方には心からお見舞申し上げます。

ただいまの出席議員は14名です。

水上議会運営委員長から報告を願います。

10番 議会運営委員長 水上君（登壇）

### ○10 番

報告を行います。

昨日、9月5日の議会運営委員会での協議の結果をご報告いたします。

会議日程につきましては、本日を第2日とし、提案理由の説明。第3日9月13日、第4日9月14日を一般質問としております。第5日を9月19日、議案審議。第6日を9月20日、議案審議 第7日を9月21日、議案審議を予定しております。

本日の議事日程については、お手元に配布しておりますが、申し合わせにより提案理由の説明にとどめるということになっておりますので、ご了承をお願いします。

以上で報告を終わります。

### ○議 長

委員長諸報告が終わりました。

ご了承のほどよろしく申し上げます。

本日は写真撮影を許可しております。

これより本日の会議を開きます。

---

(1) 日程第1	議案第90号	専決処分の承認について
日程第2	議案第91号	専決処分の承認について
日程第3	報告第7号	専決処分の報告について
日程第4	議案第92号	白浜町過疎地域自立促進特別措置法による町税の特例に関する条例の一部を改正する条例について
日程第5	議案第93号	白浜町娯楽レクリエーション地区条例の一部を改正する条例について
日程第6	議案第94号	白浜町特定用途制限地域内における建築物等の用途の制限に関する条例の一部を改正する条例について
日程第7	議案第95号	平成30年度白浜町一般会計補正予算（第3号）議定について
日程第8	議案第96号	平成30年度白浜町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）議定について

- 日程第 9 議案第 97号 平成30年度白浜町後期高齢者医療特別会計補正予算  
(第2号)議定について
- 日程第10 議案第98号 平成30年度白浜町介護保険特別会計補正予算(第2号)  
議定について
- 日程第11 議案第99号 平成30年度白浜町下水道事業特別会計補正予算(第3  
号)議定について
- 日程第12 議案第100号 平成29年度白浜町水道事業特別会計未処分利益剰余金  
の処分について
- 日程第13 報告第8号 第52期白浜観光自動車道株式会社経営状況の提出につ  
いて
- 日程第14 報告第9号 第21期南紀白浜コミュニティ放送株式会社経営状況の  
提出について
- 日程第15 報告第10号 平成29年度公益財団法人白浜医療福祉財団経営状況の  
提出について

#### ○議 長

日程第1 議案第90号から日程第15 報告第10号までの15件を一括議題といた  
します。

町長から、挨拶並びに提案理由の説明を求めます。

番外 町長 井潤君(登壇)

#### ○番 外(町 長)

本日、平成30年第3回定例会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、  
大変ご多忙のなか、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。

議員皆様には、町勢伸展のために日夜ご尽力いただいておりますこと、心から感謝を申し  
上げます。

開会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

冒頭に、ロケ谷地区の故中尾裕様、東白浜地区の故正木司良様が永きにわたり地方自治の  
進展に尽力されたご功績により、旭日単光章の榮譽に浴されました。

お二方の生前のご功績に敬意を表しますとともに、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

6月18日に、大阪府北部を震源とする、マグニチュード6.1、最大震度6弱の地震が  
発生しました。停電、断水といったインフラの遮断が相次ぐとともに、交通への影響や家屋  
の倒壊など大きな混乱と被害をもたらしました。

この地震により、ブロック塀が倒壊し、女兒が犠牲となった事故を受け、当町におきまし  
ても、ブロック塀の安全対策及び家具固定の徹底について、町民の皆様にご各自自治会を通じて  
周知を行いました。学校施設及び公共施設におきましても緊急点検を行い、今回の補正予算  
案では、早急に対策が必要なブロック塀の危険防止等にかかる経費、ブロック塀撤去費補助  
事業及び家具転倒防止対策事業にかかる経費を計上させていただいたところでございます。

また、本日未明、北海道では記録上初めてとなる震度6強の地震が発生し、詳細はわかっ  
てございませんが、大規模な土砂崩れによる行方不明者や家屋の倒壊、停電などの被害が出  
ており、気象庁は、今後も大きな地震に注意が必要としています。

今年も国内各地で、台風や豪雨による被害が発生しました。7月には、台風7号や前線の停滞の影響により、西日本を中心に広い範囲で記録的豪雨となり、過去最多の11府県に大雨特別警報が出るなど、河川の氾濫による浸水被害や集落の一時孤立、土砂崩れ、住宅地に押し寄せた土石流や流木による家屋の倒壊等により、豪雨災害として人的被害が平成史上最悪となる大惨事となりました。

災害の犠牲になられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げますとともに、ご遺族の皆様方、被災された皆様方にはお悔やみとお見舞いを申し上げます。

今なお避難所での生活を余儀なくされている方々もおられ、被災地の一日も早い復旧、復興を願うものでございます。

7月12日より開始しました「平成30年7月豪雨災害義援金」募集活動は、口座を開設するとともに、役場本庁舎、富田・日置川各事務所に募金箱を設置し、町民の皆様方の温かいご支援、ご協力をお願いしたところでございます。今後も引き続き、募金活動を継続して参りますので、皆様方のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

8月23日夜から24日未明にかけて四国と近畿地方を縦断した強い勢力の台風20号は、国内各地に被害をもたらしました。

当町におきましても、災害対策本部を設置し、早い段階から全避難所を開設するとともに、各種警報や土砂災害警戒情報の発表、豪雨による河川の増水から、富田川、日置川におきましては、氾濫水位を超えたため、避難勧告及び避難指示の発令に至りました。

翌朝には、町職員による被害調査を開始し、9月3日時点で把握できております被害状況につきましては、家屋の半壊が1件、家屋の一部破損が77件、家屋の床下浸水が63件、床上浸水が31件、また、倉庫や工場におきましても一部破損や浸水被害が多数となっております。このほかにも、土砂崩れや倒木による交通への影響、停電、断水など、大きな爪痕を残す災害となりました。

また、9月4日正午に徳島県南部に上陸した台風21号は、25年ぶりとなる非常に強い勢力を保ったままでの上陸となり、四国と近畿地方を暴風域に巻き込みながら縦断し、記録的高潮や暴風雨により国内各地に被害をもたらしました。

当町におきましても、前日に災害対策本部を設置し、全避難所を開設するとともに、各種警報や避難勧告の発令に至りました。

今回の台風は、強風による破損や多くの世帯で停電が発生し、復旧に時間を要するなど、混乱を招く災害となりました。被害状況につきましては、町職員による被害調査を開始しており、まとめ次第、議員皆様にも報告させていただきます。

これらの台風により、被災された皆様方には、心よりお見舞い申し上げます。

会期中、被災した公共施設の復旧を含む災害対応予算の確保等につきまして、議員皆様にご相談させていただきたく、現在、鋭意取りまとめを行っているところでございます。復旧に向けましては、防災協定を締結してございます全日本ヘリコプター協議会様、クオリティソフト株式会社様、また、白浜町社会福祉協議会様からも支援のお声かけをいただいております。一日も早く復旧が図れるよう、関係機関と連携し、全力で取り組んで参ります。

さて、7月8日に、県道白浜温泉線「フラワーライン線」が全面開通いたしました。地域の皆様方の利便性の向上はもとより、夏場の渋滞緩和とともに都市圏からのアクセスが大幅に

良くなり、「観光のまち白浜」にとっては、この上ない喜びでございます。早速、様々な面で効果が現れているものと感じている次第でございます。

今回の全線開通を契機として、観光振興の活性化、安心・安全な暮らしを実現するために、「白浜町を訪れて良かった」、「白浜町に住んで良かった」と実感できるまちづくりに邁進する覚悟でございます。

これまで格別のご尽力を賜りました関係各位並びに貴重な用地を提供していただきました地権者の皆様方や道路沿線の町民の皆様方の並々ならぬご理解とお力添えに心より御礼と感謝を申し上げます。

当町の今年の夏は、平年より早い梅雨明けとなり、7月1日には白良浜、7月14日には町内3カ所で海水浴場開きが行われました。梅雨明け以降は記録的な猛暑日が続き、8月には相次いで発生した台風等の影響により、遊泳禁止の日もありましたが、白良浜は海水浴客で賑わいを見せ、色とりどりのパラソルが夏の白良浜をカラフルに染めるなど、南国ムードを浜いっばいに漂わせておりました。

また、白浜の夏を代表するイベントである花火大会につきましては、7月30日は、台風の影響により、やむなく開催中止となりましたが、8月10日は、心配した天候に大きく影響されることなく開催することができ、白良浜海上を舞台に打ち上げられた様々な花火が豪快に夜空を染め、町内外から訪れた人々を心ゆくまで魅了したものと感じているところでございます。

そうした中、今年で40周年を迎えたアドベンチャーワールドでは、8月14日、2年ぶりにジャイアントパンダの赤ちゃんが誕生するという、うれしいニュースがございました。過去に当施設で生まれ育ったパンダと比べ、最も小さく生まれましたが、スタッフの懸命なサポートもあり、順調に育っており、これから素敵な名前がプレゼントされ、人々に笑顔を与えてくれることを切に願うばかりでございます。

向こう3カ月の天候の見通しでは、9月、10月は平年並に晴れの日が多い見込みで、11月は湿った空気の影響で、平年に比べ晴れの日が少ないとの予報となっておりますが、この後も南紀白浜を満喫していただける様々なイベントも予定されています。

9月2日には、南紀白浜空港開港50周年を記念して、航空自衛隊の「第11飛行隊ブルーインパルス」の展示飛行が行われ、多くの観客が見守る中、白良浜上空を華麗なアクロバット飛行で魅了しました。また、同日、南紀白浜空港では「空の日フェスタ」が開催され、多くの来場者で賑わいました。

国内の経済情勢につきましては、内閣府発表の8月の月例経済報告によりますと、景気動向につきましては、「景気は、緩やかに回復している」とし、「個人消費は持ち直し、生産は緩やかに増加し、雇用情勢は着実に改善している」とされています。

先行きにつきましては、「雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、通商問題の動向が世界経済に与える影響や、海外経済の不確実性、金融資本市場の変動の影響等に留意する必要がある」としています。

こうした経済情勢の中で、当町の今夏の観光状況であります。冒頭でも少し述べましたが、本年は猛暑や台風等の影響もあり、お盆期間の宿泊客数は前年度を若干下回る状況でございました。今後の盛り返しに期待するとともに、年間を通して昨年よりも増加することを願うところでございます。

今年も警察当局や各種団体の皆様のご協力を得て「白良浜周辺合同防犯パトロール」を実施し、白良浜では、ライフセーバーの皆様の見守りにより、安心して安全な白良浜をPRしていただきました。花火大会では、交通指導員、消防団員のほか多くの皆様が、安全確保にご協力をいただき、無事に大会を終えることができました。皆様のご協力に対し、心から感謝申し上げます。

これからも、各関係機関が互いに連携を密にしながら、快適なひとときを過ごすことができる、安心安全な海水浴場づくり、更には訪れた観光客が思う存分夏を満喫できる観光地づくりに取り組んで参りたいと考えております。

議員各位並びに町民の皆様にご心配をいただいております、原子力発電所から発生した使用済核燃料の中間貯蔵施設に関することにつきましては、これまでも国や事業者から何のコンタクトもないなかではございますが、受け入れる考えはないとの私の考えを申し上げてきたところでございます。

しかしながら、その後も幾度か見解を問われ、その都度私の考えを申し上げてきましたが、まだまだ不安を感じておられる方々もいらっしゃるとお聞きしてございます。この際、私の真意を伝えていくのが私の責務であると考え、改めて私の考えを申し上げます。

古き時代から先人が築き上げてきた白浜町は、観光産業が中心となって発展して参りました。白浜町の将来は、観光産業の進展にかかっていると考えてございます。

白浜町のめざすところは、私の公約、スローガンでもある「世界に誇れる観光リゾート白浜」の実現であり、豊かな自然環境や資源を後世に引き継ぐ責務が私にはございます。使用済核燃料の中間貯蔵施設につきましては、私の公約にも、第2次白浜町長期総合計画にもございません。従いまして、以前から申し上げておりますように、受け入れることは考えておりませんし、仮に将来的に事業者等から申し入れがあったとしても、受け入れの協議を行う考えはありませんので、再度私の考えを申し上げる次第でございます。

企業誘致の取り組みにつきましては、8月8日に、三菱地所株式会社様とテナント企業の多様な働き方を支援するためのワーケーション事業参画にかかる進出協定を和歌山県とともに締結いたしました。6月より供用を開始しております白浜町第2ITビジネスオフィスへの入所企業として、今回の協定は、テレワークや働き方改革の普及を背景に、オフィステナントのワーカー向けで、都心の職場環境から離れた地で、一定期間勤務することでイノベーション創出及びモチベーション向上をめざすワーケーション事業に参画し、交流事業の増加や企業間の交流を通して地方創生に取り組むこととしており、経済及び地域社会の発展にも大いに期待を寄せるものでございます。

企業との連携事業につきましては、6月21日に、白浜町における町民サービスの向上と地域活性化のため、リコージャパン株式会社様と地域連携協定を締結いたしました。リコージャパン株式会社様は、複合機やプリンターなどの画像機器やICT関連商品を販売、各種サービスを実施し、地方創生にも積極的な事業展開をされてございます。

白浜町におきましては、「まち・ひと・しごと」の創生に向けた取り組みを推し進めるとともに、ICTを活用した観光振興について連携を図り、より積極的に観光イベント等の情報提供を図って参ります。

また、7月10日には、新たなワークスタイルづくりに資する取り組みにおいて連携を図るため、NECソリューションイノベータ株式会社様と地域連携協定を締結いたしました。

NECソリューションイノベータ株式会社様は、NECグループが展開する社会ソリューション事業をICTで担う中核会社として、自治体から産業の分野まで幅広い業種を対象としたシステムインテグレーションサービスや基盤ソフトウェアの開発を軸に展開されてございます。

白浜町におきましては、新たなワークスタイルの推進活動で地方創生の深化を図るとともに、安心・安全で持続可能なまちづくりをめざし、連携を図って参ります。

大学連携事業につきましては、昨年、包括連携に関する協定を締結しております近畿大学が、今年度、建築学部におきまして、白浜町で地域や台湾の淡江大学と連携し、「国際建築ワークショップ in 白浜」として、町歩きを中心としたフィールドワークを行い、町の魅力と可能性を探り、得られた発見と未来への提案を組み合わせた「白浜未来ガイドブック」を作成し、町民の皆様方にも成果発表会を開催いただける予定で取り組みが進められているところでございます。引き続き、観光、教育、国際交流、まちづくりなどの様々な分野において連携事業を進めて参りたいと考えているところでございます。

その他にも多くの課題がございますが、職員との連携を深め、共に取り組んで参る所存でございますので、議員各位のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

次に、平成30年第2回定例会以降、次の方からご寄附いただきましたので、ご報告し、お礼にかえさせていただきます。(敬称略) 水源の森基金へ 現金 白浜生活学校 代表 宇尾たみ子。

さて、本議会においてご審議をお願いいたします案件は、専決処分の承認に関する事項2件、専決処分の報告に関する事項1件、条例の一部改正に関する事項3件、平成30年度一般会計及び特別会計の補正予算議定が5件、平成29年度白浜町水道事業特別会計未処分利益剰余金の処分に関する事項1件、町が出資する法人等の経営状況の提出に関する事項3件であり、必要な議案を提出したところです。

なお、予定といたしまして、平成29年度一般会計及び特別会計の歳入歳出決算認定が10件、平成29年度健全化判断比率、資金不足比率に関する報告2件、工事請負契約の締結に関する事項1件、人権擁護委員の推薦に関する事項2件を会期中に提出いたしたいと存じますのでよろしくお願い申し上げます。

次に、本議会において審議をお願いいたします案件の提案理由につきまして順次ご説明申し上げます。

議案第90号 専決処分の承認につきましては、白浜町税条例の一部を改正する条例について、専決処分を行ったので、これを報告し、承認を求めるものでございます。

議案第91号 専決処分の承認につきましては、走行中の車両が町有地からの倒木に接触したことにより発生した物損事故に対する損害の賠償について、専決処分を行ったので、これを報告し、承認を求めるものでございます。

報告第7号 専決処分の報告につきましては、救急活動中に発生した物損事故に対する損害の賠償について、専決処分を行ったので、これを報告するものでございます。

議案第92号 白浜町過疎地域自立促進特別措置法による町税の特例に関する条例の一部を改正する条例につきましては、過疎地域自立促進特別措置法の一部改正に伴い、関係規定を改正したいので、提案するものでございます。

議案第93号 白浜町娯楽レクリエーション地区条例の一部を改正する条例につきまして



は、建築基準法の一部改正に伴い、関係規定を改正したいので、提案するものでございます。

議案第94号 白浜町特定用途制限地域内における建築物等の用途の制限に関する条例の一部を改正する条例につきましては、建築基準法の一部改正に伴い、関係規定を改正したいので、提案するものでございます。

議案第95号 平成30年度白浜町一般会計補正予算（第3号）議定につきましては、既定の歳入歳出予算の総額に3億880万円を追加し、歳入歳出予算総額を118億1,190万円と決めました。

今回の補正の主なものにつきましては、1 減債基金積立金、2 公共施設耐震診断委託事業、3 ブロック塀等撤去改修事業、4 名立パイロット事業地崩土処理事業、5 財政調整基金積立金、6 庁舎等整備基金積立金、7 家具転倒防止対策事業、8 津波避難路整備事業、9 救命艇型津波避難シェルター整備事業、10 ブロック塀撤去費補助事業、11 行政事務等包括業務委託事業、12 砵湯温泉管布設替事業、13 林地台帳閲覧システム整備事業、14 保呂地区小規模治山事業、15 袋漁港泊地浚渫事業、16 茜・千畳茶屋施設改修事業、17 椿小学校・富田小学校統廃合事業、18 学校施設空調設備整備調査事業、19 富田中学校屋内運動場改築事業、20 富田小学校校区内学童保育所建設事業、21 農林水産業施設災害復旧事業、その他、過年度国県支出金等の確定による精算、特別会計への繰出金などの補正でございます。

以下、順次その概要をご説明申し上げます。（万円未満四捨五入）

総務費につきましては、減債基金積立金 5,000万円 繰越金等の確定により、基金に積み立てるものでございます。公共施設耐震診断委託事業 900万円 富田・日置川事務所、日置川拠点公民館の耐震診断を実施するものでございます。ブロック塀等撤去事業 143万円 旧白浜警察署跡地、玉伝口バス待合所のブロック塀等の撤去工事を実施するものでございます。名立パイロット事業地崩土処理事業 289万円 町有山林から私有農地への崩土処理等にかかる経費を補正するものでございます。財政調整基金積立金 1,680万円 繰越金等の確定により、基金に積み立てるものでございます。庁舎等整備基金積立金 5,000万円 本庁舎整備のために、基金に積み立てるものでございます。家具転倒防止対策事業 50万円 県の補助を受け、家具転倒防止器具取付委託事業を実施するものでございます。津波避難路整備事業 352万円 椿地区、日置地区、大古地区の津波避難路整備工事を実施するものでございます。救命艇型津波避難シェルター整備事業 1,200万円 富田地区へ設置する津波救命艇の購入にかかる経費を補正するものでございます。ブロック塀撤去費補助事業 150万円 県の補助を受け、地震等により倒壊の危険性が高いブロック塀等の撤去補助事業を実施するものでございます。

民生費につきましては、行政事務等包括業務委託事業 85万円 白浜幼児園事務一般、日置保育園通園バス助手業務の委託にかかる経費を補正するものでございます。

衛生費につきましては、砵湯温泉管布設替事業 140万円 砵湯温泉管の布設替工事を実施するものでございます。

農林水産業費につきましては、林地台帳閲覧システム整備事業 120万円 林地台帳閲覧制度の開始に伴い、システム整備等にかかる経費を補正するものでございます。保呂地区小規模治山事業 810万円 崩壊した排水路等の改修工事を実施するものでございます。袋漁港泊地浚渫事業 1,600万円 漁港内に堆積した砂等の浚渫工事を実施するもので

ございます。

観光費につきましては、ブロック塀等改修事業 100万円 白浜町テニスコートのブロック塀の撤去及びフェンス改修工事を実施するものでございます。茜・千畳茶屋施設改修事業 750万円 施設内の雨漏れ及び外壁改修工事を実施するものでございます。

教育費につきましては、椿小学校・富田小学校統廃合事業 222万円 統廃合に伴い、必要な事務的経費を補正するものでございます。学校施設空調設備整備調査事業 2,900万円 町内小中学校への効果的な空調設備整備のための調査にかかる経費を補正するものでございます。行政事務等包括業務委託事業 285万円 学校図書館司書、学校用務員業務の委託にかかる経費を補正するものでございます。ブロック塀等改修事業 640万円 市江スクールバス待合所、日置小学校、日置中学校、中央公民館のブロック塀の撤去及び改修工事を実施するものでございます。富田中学校屋内運動場改築事業 3,030万円 富田中学校屋内運動場の改築事業を実施するものでございます。富田小学校校区内学童保育所建設事業 1,800万円 富田小学校校区内学童保育所の建設事業を実施するものでございます。

農林水産業施設災害復旧費につきましては、林道施設災害復旧事業 1,700万円 6月の豪雨により被災した、林道温井谷線、林道城線、林道広宇井線の林道復旧工事を実施するものでございます。

以上が歳出の主なものでございます。

歳入につきましては、地方交付税追加 1億9,276万円、国庫支出金追加 1,075万円、県支出金追加 842万円、財産収入追加 3,010万円、繰入金減額 1,230万円、繰越金追加 5,627万円、町債追加 2,280万円でございます。

議案第96号 平成30年度白浜町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)議定につきましては、事業勘定の既定の歳入歳出予算の総額に7,631万1千円を追加し、歳入歳出予算総額を31億160万6千円と決めました。直営三舞診療施設勘定の既定の歳入歳出予算の総額に30万円を追加し、歳入歳出予算総額を670万円と決めました。

議案第97号 平成30年度白浜町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)議定につきましては、既定の歳入歳出予算の総額に50万8千円を追加し、歳入歳出予算総額を5億7,978万円と決めました。

議案第98号 平成30年度白浜町介護保険特別会計補正予算(第2号)議定につきましては、既定の歳入歳出予算の総額に1,478万9千円を追加し、歳入歳出予算総額を29億3,749万3千円と決めました。

議案第99号 平成30年度白浜町下水道事業特別会計補正予算(第3号)議定につきましては、既定の歳入歳出予算の総額に600万円を追加し、歳入歳出予算総額を8億7,087万円と決めました。

議案第100号 平成29年度白浜町水道事業特別会計未処分利益剰余金の処分につきましては、地方公営企業法第32条第2項の規定により、提案するものでございます。

報告第8号 第52期白浜観光自動車道株式会社経営状況の提出につきましては、地方自治法第243条の3第2項の規定により、提出するものでございます。

報告第9号 第21期南紀白浜コミュニティ放送株式会社経営状況の提出につきましては、地方自治法第243条の3第2項の規定により、提出するものでございます。

報告第10号 平成29年度公益財団法人白浜医療福祉財団経営状況の提出につきましては、地方自治法第243条の3第2項の規定により、提出するものでございます。

以上、詳細につきましては、担当課長からご説明いたしますので、ご審議の程よろしくお願ひ申し上げます。

○議長 長

続いて、補足説明を許可します。

番外 税務課長 濱口君（登壇）

○番外（税務課長）

議案第90号 専決処分の承認について、議案書（P. 1～4）に基づき、説明した。

○議長 長

番外 総務課長 榎本君（登壇）

○番外（総務課長）

議案第91号 専決処分の承認について、議案書（P. 5～9）に基づき、説明した。

○議長 長

番外 消防長 大江君（登壇）

○番外（消防長）

報告第7号 専決処分の報告について、議案書（P. 10～14）に基づき、説明した。

○議長 長

番外 税務課長 濱口君（登壇）

○番外（税務課長）

議案第92号 白浜町過疎地域自立促進特別措置法による町税の特例に関する条例の一部を改正する条例について、議案書（P. 15～18）に基づき、説明した。

○議長 長

番外 建設課長 坂本君（登壇）

○番外（建設課長）

議案第93号 白浜町娯楽レクリエーション地区条例の一部を改正する条例について、議案書（P. 19～22）に基づき、説明した。

議案第94号 白浜町特定用途制限地域内における建築物等の用途の制限に関する条例の一部を改正する条例について、議案書（P. 23～26）に基づき、説明した。

○議長 長

番外 総務課長 榎本君（登壇）

○番外（総務課長）

議案第95号 平成30年度白浜町一般会計補正予算（第3号）議定について、議案書（P. 27～28）に基づき、説明した。

○議長 長

暫時休憩します。

（休憩 11時22分 再開 11時30分）

○議長 長

再開します。

休憩前に引続き、補足説明を許可します。

番外 住民保健課長 中本君（登壇）

○番外（住民保健課長）

議案第96号 平成30年度白浜町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）議定について、議案書（P.29）に基づき、説明した。

議案第97号 平成30年度白浜町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）議定について、議案書（P.30）に基づき、説明した。

○議長

番外 民生課長 三栖君（登壇）

○番外（民生課長）

議案第98号 平成30年度白浜町介護保険特別会計補正予算（第2号）議定について、議案書（P.31）に基づき、説明した。

○議長

番外 上下水道課長 久保君（登壇）

○番外（上下水道課長）

議案第99号 平成30年度白浜町下水道事業特別会計補正予算（第3号）議定について、議案書（P.32～33）に基づき、説明した。

議案第100号 平成29年度白浜町水道事業特別会計未処分利益剰余金の処分について、議案書（P.34～35）に基づき、説明した。

○議長

番外 観光課長 愛須君（登壇）

○番外（観光課長）

報告第8号 第52期白浜観光自動車道株式会社経営状況の提出について、議案書（P.36～37）に基づき、説明した。

○議長

番外 総務課長 榎本君（登壇）

○番外（総務課長）

報告第9号 第21期南紀白浜コミュニティ放送株式会社経営状況の提出について、議案書（P.38～39）に基づき、説明した。

○議長

番外 住民保健課長 中本君（登壇）

○番外（住民保健課長）

報告第10号 平成29年度公益財団法人白浜医療福祉財団経営状況の提出について、議案書（P.40～41）に基づき、説明した。

以上で、提案理由の説明が終わりました。

お諮りします。

本日はこれをもって延会とし、議案調査のため9月13日まで休会にいたしたいと思ます。

これにご異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○議長

異議なしと認めます。

従って、本日はこれをもって延会とし、9月13日まで休会することに決定いたしました。

次回は9月13日水曜日午前10時に開会いたします。

本日は大変ご苦勞さまでした。

議長 西尾 智朗は、12時15分 延会を宣した。

地方自治法第123条第2項の規定により下記に署名する。

平成30年9月6日

白浜町議会議長

白浜町議会議員

白浜町議会議員